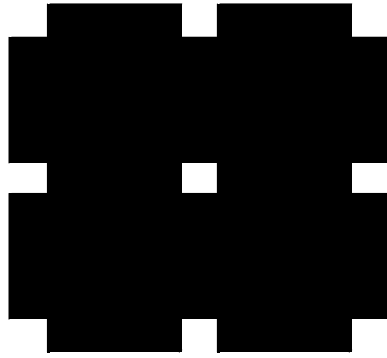


平成 29 年度

事業概要



岐阜市保健所食肉衛生検査所

目 次

第1章	総 説	
1	沿 革	1
2	組織・機構	3
3	職員構成	3
4	所轄と畜場及び食鳥処理場	3
5	許可及び認定申請手数料	3
6	検査手数料等	4
7	検査所平面図	4
8	主要検査機器	5
第2章	と畜検査業務	
1	と畜検査頭数	
(1)	年度別と畜検査頭数	7
(2)	月別と畜検査頭数	8
(3)	と畜場外と畜頭数	8
(4)	緊急と畜検査頭数	8
(5)	牛産地別出荷頭数	8
(6)	と畜牛月齢	8
2	と畜検査結果に基づく措置	
(1)	獣畜のと畜禁止又は廃棄したものの疾病別内訳	9
(2)	一部廃棄したものの病類別内訳	10
(3)	過去10年間の疾病別全部廃棄の推移	12
3	精密検査実施状況	
(1)	精密検査件数	13
(2)	残留抗菌性物質検査件数	13
(3)	枝肉の微生物汚染調査件数	13
(4)	グリア繊維性酸性タンパク (GFAP) 残留量調査件数	13
第3章	食鳥検査業務	
1	許可施設数	14
2	検査羽数	
(1)	年度別検査羽数推移	14
(2)	月別食鳥検査羽数	15
3	検査廃棄処分したものの内訳	
(1)	食鳥検査羽数及び食鳥のとさつ、内臓摘出禁止または廃棄したものの原因	16
(2)	月別疾病羽数・処分羽数	17
4	精密検査実施状況	
(1)	微生物汚染調査	18
(2)	残留抗菌性物質検査件数	18
(3)	抗菌性物質等の残留物質モニタリング検査件数と内訳	18
第4章	その他の事業	
1	衛生講習会等の実施状況	
(1)	衛生管理と食の安全への意識向上啓発	19
(2)	HACCPへの取り組み	19
2	危機管理演習等の実施状況	
(1)	食肉衛生検査所高病原性鳥インフルエンザ発生時マニュアルの改正	19
(2)	炭疽病発見を想定した危機管理演習	19
第5章	付 表	
	岐阜市食肉地方卸売市場概要	20

第 1 章 総 説

1. 沿革

大正12年	3月	岐阜市上加納山にと畜場設置(市営と畜場)
昭和24年	12月	法改正により岐阜市が政令市となる と畜検査業務が、岐阜市保健所所管となる
昭和42年	11月	岐阜市茜部5635の1にと畜場を新築移転 岐阜市食肉センターと改称 岐阜市南保健所衛生課と畜検査係となる
昭和48年	1月	岐阜市食肉地方卸売市場として開設許可を受ける
昭和49年	4月	岐阜市南保健所食肉検査課となる
昭和52年	4月	町名変更により岐阜市境川5-148となる
昭和56年	2月	食肉検査室完成 鉄骨平屋建 68㎡
昭和56年	4月	機構改革により岐阜市中央保健所食肉検査課となる
昭和63年	2月	食肉検査室増改築完成 鉄筋コンクリート二階建一部鉄骨平屋建 308㎡
平成 4年	4月	食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律の 施行により食鳥検査業務が食肉検査課所管となる 検査一係 ・ 検査二係となる
平成 6年	4月	名称変更により岐阜市中央保健所食肉衛生検査所 となる
平成 9年	4月	機構改革により岐阜市保健所食肉衛生検査所となる と畜検査係 ・ 食鳥検査係となる
平成11年	4月	名称変更により、と畜検査係が食肉検査係となる
平成12年	4月	機構改革により岐阜市保健福祉部保健所食肉衛生 検査所となる
平成13年	10月	BSEスクリーニング全頭検査開始
平成14年	4月	BSE専用検査室完成
平成15年	4月	機構改革により岐阜市市民健康部保健所食肉衛生 検査所となる 食肉検査グループ ・ 食鳥検査グループとなる
平成17年	4月	と畜検査手数料を改定
平成20年	4月	機構改革により市民健康部が健康部となる
平成23年	4月	機構改革により食肉検査係・食鳥検査係となる
平成25年	7月	BSEスクリーニング検査対象牛が48か月齢超に 変更され、全頭検査が見直しとなる

〒500-8266

岐阜市境川5丁目148番地

電話 (058) 275-1550

FAX (058) 275-1554

アクセス方法

○鉄道利用の場合

1) 駅よりタクシー利用の場合

J R 岐阜駅、J R 新幹線岐阜羽島駅より、「岐阜市食肉地方卸売市場」へ

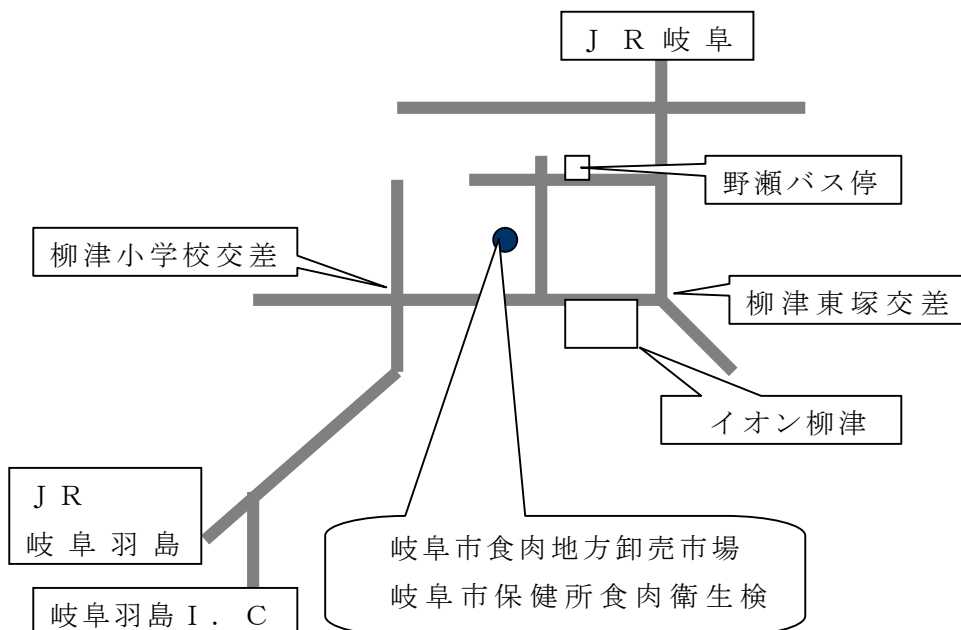
2) 駅よりバス利用の場合

J R 岐阜駅より、岐阜バス三田洞茜部線 「高桑行き」に乗車し野瀬バス停下車後

前進し最初の交差点を左折し 600m 南進

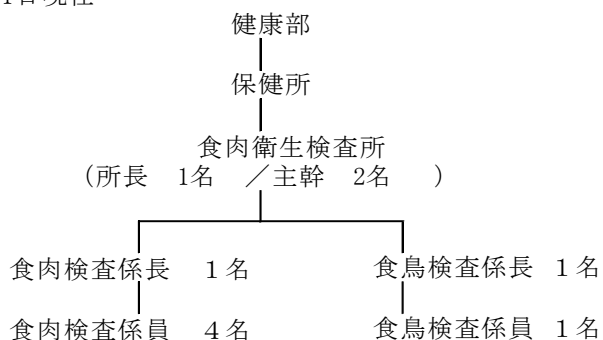
○高速道路利用の場合

名神高速岐阜羽島 I . C 出口を左折し直進後、県道 151 号（岐阜羽島線）に右折直進して県道 1 号に合流して進み柳津小学校前交差点を右折して、9 番目の交差点を左折し 200m 直進



2. 組織・機構

平成30年4月1日現在



3. 職員構成

平成30年4月1日現在

職名	人数
所長	1
主幹	2
係長	2
副主幹	1
副主査	3
主任技師	1
嘱託職員	3 (食肉検査係3名)
計	13

4. 所轄と畜場及び食鳥処理場

平成30年4月1日現在

所轄	名称	所在地
と畜場	岐阜市食肉地方卸売市場	岐阜市境川5丁目148
食鳥処理場	株式会社ギフシヨク	岐阜市安食491

5. 許可及び認定申請手数料

平成30年4月1日現在

区分	金額(円)
一般と畜場設置許可	22,000
簡易と畜場設置許可	10,000
食鳥処理事業許可	19,000
食鳥処理場の構造又は設備変更許可	10,000
確認規定認定	5,500
確認規定変更認定	2,300

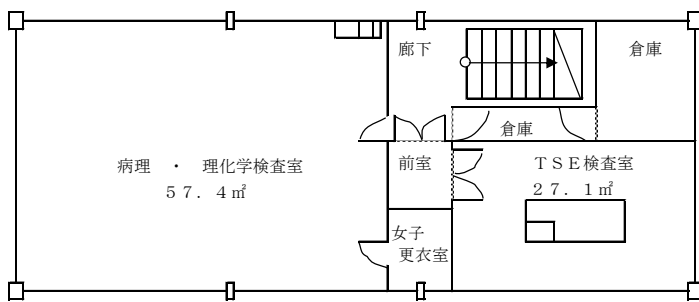
6. 検査手数料等

平成30年4月1日現在

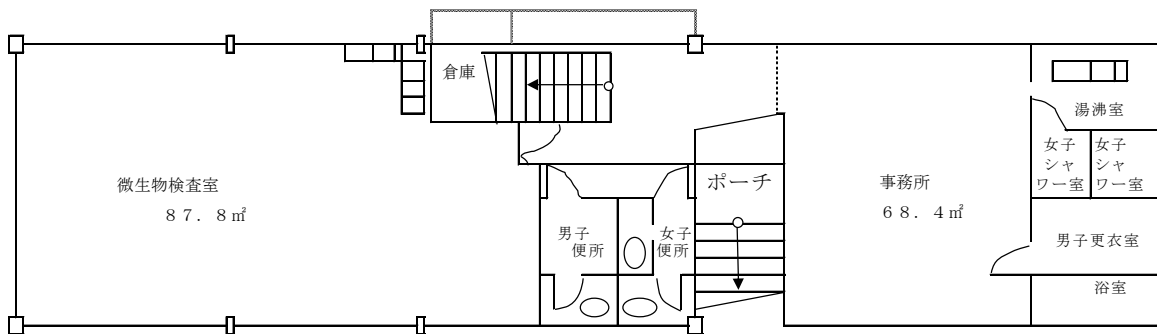
畜種	検査手数料	と畜場使用料	解体料	備考
牛・馬	700	2,592	4,320	
豚	300	864	2,057	枝肉重量100kg以上
	300	864	1,080	
とく	300	864	1,080	
めん羊・山羊	300	864	1,080	
食鳥	3	—	—	

(1頭又は1羽につき 単位：円)

7. 検査所平面図



2階



1階

出入口

8. 主要検査機器

微生物関係

機器名	数量	型 式
デシケーター	2	井内 WVN他
電子上皿天秤	2	メトラー PJ-360 TANITA KD-200
超音波洗浄器	1	ヤマト IC-42
薬用冷蔵庫	6	サンヨー MPR-1011他
ディープフリーザー	1	日本フリーザー VT-208
恒温振盪水槽	1	東洋アドバンテック TS-20S
バイオクリーンベンチ	1	サンヨー MCV-B161F
蛍光顕微鏡	1	オリンパス BHS-RFK-AI型
倒立顕微鏡	1	オリンパス CK2-TR
顕微鏡撮影装置一式	2	オリンパス BH-2 ニコン ECLIPSE Ci、DIGITAL SIGHT DS-L3
現像焼付装置一式	1	オリンパス
スライド投影机	1	キャビン工業オートキャビン
ストマッカー	1	グンゼマスティケーター 400D
ホモジナイザー	1	日立 HG30
フリーザー	1	サンヨー MDF-235
CO ₂ インキュベーター	1	サンヨー MC0-175
インキュベーター	2	サンヨー MIR-252、パナソニック MIR-254S-PJ
	1	ヤマト IC-102
オートクレーブ	1	サンヨー MLS-3000
	1	サンヨー MLS-3750
乾熱滅菌器	2	ADVANTEC DRM 620TB ヤマト SG-81
恒温乾燥機	1	サンヨー MDV-102
DNA増幅装置	2	宝酒造 TP-3000 Verit™ 200
電気泳動装置一式	1	イワキ ALB-301
電気泳動撮影装置	1	フナコシ FP-6000
トランスイルミネーター	1	フナコシ LM-20-E
微量高速遠心器	1	KUBOTA 3520
製氷器	1	ホシザキ KM
デンシトグラフシステム1式	1	バイオ・ラッド・ラボラトリー Gel Doc PCシステム
蒸留水製造装置	1	ADVANTEC RFD 240NA
超純水製造装置	1	ミリポア SIMSV0000
薬品保管庫	1	セーフティキャビネット SF-5BE

BSE関係

機器名	数量	型 式
電子上皿天秤	1	ザルトリウス 363-65-58-19
細胞・試料破碎装置	1	安井器械 マルチビーズショッカー
	2	フナコシ FastPrep FP120
電動連続分注器	5	エッペンドルフ マルチヘッドプロ、マルチヘッドstream、マルチヘッドプラス×3
恒温水槽	1	アズワン サーマルロボ TR-1A
冷却遠心機	2	クボタ 3615、エッペンドルフ Centrifuge 5417R
ボルテックス	2	VORTEX GENIE2 G560
サーモアルミバス (2槽式)	1	IWAKI DOUBLE ALUMI BATH ALB-301
	1	COOL STAT anatech モデル 5520a
マイクロプレートウォッシャー	2	バイオラッド モデル 1575
マイクロプレートリーダー	2	バイオラッド モデル 550、Thermo Multiskan FC Type357
冷凍冷蔵庫	1	SANYO MEDICOOL MPR-414FS
高圧蒸気滅菌器	1	TOMY精工 KS-323
安全キャビネット	1	HITACHI SCV

理化学関係

機器名	数量	型 式
遠心分離機	2	KOKUSAN H-103N
分光光度計	1	島津 UV-120-02
アスピレーター	1	イワキ ASP-13MDA
恒温器	1	ヤマト IC-102
ロータリーエバポレーター	2	東京理化 N-1000型
電気泳動装置	1	アトー科学
高速液体クロマトグラフ	1	島津 LC-10Aシステム
	1	島津 Nexeraシステム
電子上皿天秤	1	Sartorius PRACTUM313-1SJP
	1	島津AUW220D
超音波洗浄器	1	エルテック UT-30A
ピペット用超音波洗浄器	1	島津 SUS-100PN
薬用保冷库	3	サンヨー MPR-504他
バイオメディカルフリーザー	1	三洋電気(株) MDF-U338他
赤外線水分計	1	島津 TV-250D
全自動スポットライシステム	2	スポットケム SP-4410
		スポットケム SP-4430
pHメーター	1	東亜DKK HM-30G
振とう器	1	ヤマト SA300
蒸留水製造装置	1	アドバンティック RFD230RA

病理関係

機器名	数量	型 式
マイクローム 一式	1	ヤマト工機 TU-213
クリオスタット	1	白井松 スターレット2122
パラフィン溶融器	1	池本理化 B1
ドラフトチャンバー	1	ヤマト FRS-120型
実体顕微鏡	1	オリンパス SZH10-131
自動包埋器	1	白井松 オーキット1400P
パラフィン伸展器	1	サクラ PS-52
フリーザー	1	三洋 MDF-330
ドライキーパー	1	島津 ED-130

第2章 と畜検査業務

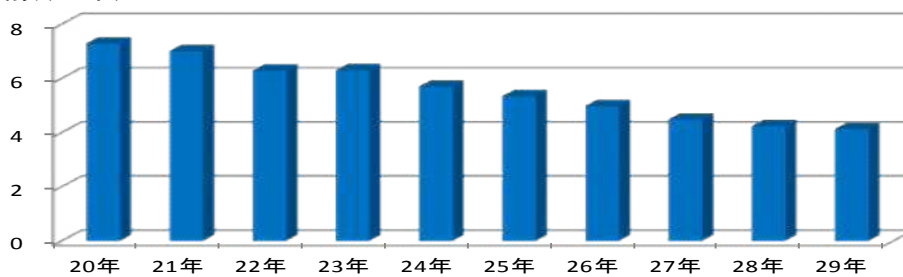
1. と畜検査頭数

(1) 年度別と畜検査頭数

年度 \ 畜種	牛	馬	豚	とく	めん羊 山 羊	総数
20年	7,295		80,306			87,601
21年	7,015		74,846	3		81,864
22年	6,290		69,647			75,937
23年	6,306	1	67,975			74,282
24年	5,702		70,467			76,169
25年	5,350		68,880	3		74,233
26年	4,980		69,302			74,282
27年	4,484		67,622			72,106
28年	4,245		68,485			72,730
29年	4,132		70,220	1		74,353

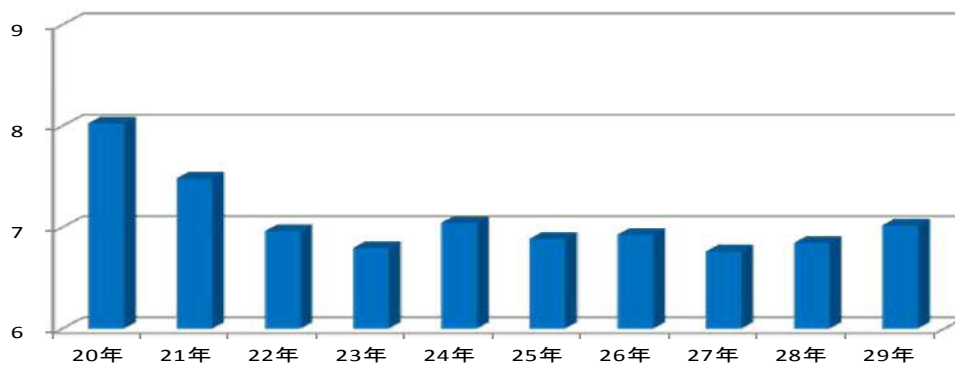
年度別検査頭数(牛)

検査頭数(×千)



年度別検査頭数(豚)

検査頭数(×万)



(2) 月別と畜検査頭数

月	黒毛和種		交雑種		ホルスタイン種		肉専用種		牛計	とく	馬	豚	めん羊	山羊	総数
	雌	去勢	雌	去勢	雌	去勢	雌	去勢							
4	96	180	0	6	0	2	0	0	284	1	0	5,422	0	0	5,707
5	76	160	2	4	0	2	0	0	244	0	0	6,103	0	0	6,347
6	104	212	1	8	0	2	0	0	327	0	0	5,639	0	0	5,966
7	92	243	1	5	0	2	0	0	343	0	0	5,508	0	0	5,851
8	102	246	2	5	0	2	0	0	357	0	0	5,544	0	0	5,901
9	111	214	2	5	0	2	0	0	334	0	0	5,451	0	0	5,785
10	87	201	2	8	0	2	0	0	300	0	0	6,503	0	0	6,803
11	180	374	2	5	0	2	0	0	563	0	0	6,730	0	0	7,293
12	112	307	1	8	0	2	0	0	430	0	0	6,054	0	0	6,484
1	80	174	0	4	0	2	0	0	260	0	0	5,592	0	0	5,852
2	86	207	2	6	0	2	0	0	303	0	0	5,203	0	0	5,506
3	137	244	0	4	0	2	0	0	387	0	0	6,471	0	0	6,858
総数	1,263	2,762	15	68	0	24	0	0	4,132	1	0	70,220	0	0	74,353

(3) と畜場外と殺頭数

畜種	牛	とく	馬	豚	合計
切迫と殺					
不慮の災害による負傷	0	0	0	0	0
不慮の災害で救うことのできない状態	0	0	0	0	0
難産	0	0	0	0	0
産褥麻痺	0	0	0	0	0
急性鼓脹症	0	0	0	0	0

(4) 緊急と畜検査頭数

畜種	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
牛	4	1	2	1	5	2	3	0	0	2	2	0	22
豚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 牛産地別出荷頭数

出荷県	黒毛和種			交雑種			ホルスタイン種			肉専用種			総計
	雌	去勢	計	雌	去勢	計	雌	去勢	計	雌	去勢	計	
岐阜	1,258	2,751	4,009	12	12	24	0	0	0	0	0	0	4,033
福井	0	0	0	0	53	53	0	0	0	0	0	0	53
静岡	0	0	0	0	0	0	0	24	24	0	0	0	24
神奈川	4	7	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
三重	0	1	1	3	0	3	0	0	0	0	0	0	4
愛知	1	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	4
鹿児島	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
宮崎	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
岩手	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
北海道	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総計	1,263	2,763	4,026	15	68	83	0	24	24	0	0	0	4,133

(6) と畜牛月齢

月齢	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
30か月齢以下		215	186	245	255	265	232	213	396	316	179	223	281	3,006
30か月齢超 48か月齢以下		70	58	82	88	92	102	87	167	114	81	80	106	1,127
48か月齢超		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		285	244	327	343	357	334	300	563	430	260	303	387	4,133
最高月齢		32.5	39.9	34.2	35.7	37.1	36.4	35.2	35.0	33.0	35.6	33.6	34.9	

2. と畜検査結果に基づく措置

(1) 獣畜のと殺禁止又は廃棄したものの疾病別内訳

畜種		牛			とく			馬			豚			めん羊			山羊		
		禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄
処分実頭数			9	3,052			1				124	33,816							
細菌病	炭疽																		
	豚丹毒																		
	サルモネラ症																		
	結核病																		
	ブルセラ病																		
	破傷風																		
	放線菌症			1															
	その他																		
ウイルス病	豚コレラ																		
	その他																		
原虫病	トキソプラズマ病																		
	その他																		
寄生虫病	のう虫病																		
	ジストマ病			12															
	その他										5,099								
その他の疾病	膿毒症									100									
	敗血症		4							19									
	尿毒症		3							1									
	黄疸		1	11							19								
	水腫			260							914								
	腫瘍			1							9								
	中毒諸症																		
	炎症又は炎症産物による汚染			8,078			9			4	56,736								
	変性又は萎縮			430							2,280								
	その他		1	1,742							13,894								
計			9	10,535			9			124	78,951								

(2) 一部廃棄したものの病類別内訳

病類		畜種	牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊
消化器系	肝 肝 蛭 症		12					
	肝 間 質 炎					3,108		
	肝 膿 瘍		127			8		
	肝 包 膜 炎		59			2,770		
	胆 管 炎		183					
	肝 炎		133	1		1,232		
	褪 色 肝		478			6,406		
	肝 硬 変		20			3		
	肝 富 脈 斑		3					
	肝 出 血 斑		917					
	鬱 血 肝		8					
	鋸 屑 肝		178					
	胃 炎		1,035	1		1,228		
	胃 潰 瘍					9,748		
	小 腸 炎		1,036	1		5,034		
	大 腸 炎		1,042	1		5,034		
	腸 間 膜 脂 肪 壊 死		21					
	腸 間 膜 リ ン パ 乾 酪 変 性					80		
	直 腸 脱					29		
	腸 間 膜 水 腫					23		
	腸 間 膜 膿 瘍		3			8		
	直 腸 周 囲 炎		1					
	腸 閉 塞		1					
	回 虫 寄 生					1,991		
	腸 気 泡 症					2		
	へ ル ニ ア					480		
	腹 膜 膿 瘍		1					
	腹 膜 炎		18			1,756		
	直 腸 周 囲 脂 肪 壊 死		35					
	呼吸循環器系	肺 炎		208	1		10,136	
肺 膿 瘍			15			3,615		
胸 膜 炎			66			4,799		
血 液 吸 入 肺			29			3,848		
肺 気 腫			11			2,008		
心 外 膜 炎			9			2,577		
心 内 膜 炎			4			19		
心 内 膜 出 血			2					
心 筋 炎			12			1		
横 隔 膜 水 腫			15			2		
横 隔 膜 膿 瘍			25			40		
横 隔 膜 筋 肉 出 血			2					
横 隔 膜 炎			2					
縦 隔 膜 水 腫			31					
縦 隔 膜 膿 瘍			4					
縦 隔 膜 筋 肉 出 血			3					
縦 隔 膜 炎			1					
脾 う っ 血			1			6		
脾 腫			1			9		
脾 出 血 梗 塞						1		

病類		畜種	牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊
泌尿生殖器系	腎炎		5			35		
	腎膿瘍		8			12		
	腎嚢胞					1,122		
	腎脂肪壊死		240					
	腎脂肪水腫		19					
	腎結石		19					
	膀胱炎		10			2		
	膀胱結石		8					
	膀胱破裂		4					
	尿道炎症		6			1		
	尿道結石		4					
	尿道周囲炎		1					
	骨盤腔内脂肪水腫		1					
	包皮結石症		1					
	包皮炎症		1					
	子宮内膜炎					23		
	子宮蓄膿症					3		
	膣脱					6		
	死胎					1		
	妊娠子宮					22		
乳房壊死					1			
乳房炎症					15			
皮膚運動器系	皮膚炎症		11			7		
	四肢骨折		6	1		201		
	その他骨折		5			44		
	脱臼		8			55		
	関節炎		12			1,309		
	四肢膿瘍		7			737		
	その他膿瘍		18			2,844		
	筋肉水腫		189			883		
	筋肉変性		69			854		
	筋肉出血		26			160		
	褥創					9		
	打撲傷		686			2,479		
	咬傷					775		
	挫傷					3		
	火傷					16		
	外傷					40		
	癬痕					1		
	脂肪変性		63			219		
	脂肪水腫		3			6		
	腫瘍		1			6		
血腫		1			6			
良性腫瘍		1			1			
メラノーマ					6			
その他	放線菌症		1					
	奇形		233			1,027		
	軽度の黄疸		11			19		

(3) 過去10年間の疾病別全部廃棄の推移（と畜場法・食品衛生法による）

	疾病名	年度										合計
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
牛	敗血症		4	1	4	1	2	3	4		4	23
	膿毒症								1			1
	尿毒症	9	7	13	10	7	6	8	2	2	3	67
	高度の黄疸	2		2	2	1	2	6	1	1	1	18
	高度の水腫	1		2		1	1	1		1		7
	白血病	3	2	2	4	5	2	2	3		1	24
	中毒諸症											0
	炎症又は炎性産物等による汚染	1										1
	腫瘍					2						2
	抗菌性物質等残留											0
	合計	16	13	20	20	17	13	20	11	4	9	143
豚	敗血症	32	23	25	34	7	12	15	13	19	19	199
	膿毒症	81	58	91	91	112	89	95	78	87	100	882
	豚丹毒	8	5	1								14
	尿毒症	2	2	6	6	5	1	2	1		1	26
	高度の黄疸				1				3			4
	白血病						1					1
	熱性諸症											0
	抗菌性物質等残留											0
	炎症又は炎性産物等による汚染									2	4	6
	その他	2	1	4	6	6	5	11	8			43
	合計	125	89	127	138	130	108	123	103	108	124	1175

3. 精密検査実施状況

(1) 精密検査件数

畜種	項目 病類		検査頭数	精密検査内容					処分 全部廃棄頭数
				細菌	病理	理化学		原虫その他	
						血液検査	その他		
牛 (とくを含む)	敗血症	疣状心内膜炎	4	4		3	2		4
		その他							
	尿毒症	27			27	12		3	
	黄疸	15			16	4		1	
	水腫								
	白血病	1		1	1	1		1	
その他	99			99	30				
豚	敗血症	疣状心内膜炎	19	19					19
		その他							
	尿毒症	2			1	3		1	
	黄疸								
	膿毒症	3			3	3		3	
	白血病								
	豚丹毒								
	変性または萎縮炎	1			1			1	
中毒									
その他	23			23	22				
総計		194	23	1	174	77	0	33	

(2) 残留抗菌性物質検査件数

I 病畜検査

畜種	検査頭数	検査検体数	陽性検体数	
			筋肉	腎臓
牛(とくを含む)	41	82	0	0
豚	28	56	0	0
合計	69	138	0	0

II 抗菌性物質等の残留物質モニタリング調査件数

畜種	モニタリング検査	残留抗菌性物質検査
牛	208	54
豚	208	54
繁殖豚	-	482
合計	416	590
検査結果	全て基準値以下	全て陰性

(3) 枝肉の微生物汚染調査件数

畜種	検査頭数	検査検体数	検査項目							
			一般生菌数	大腸菌群数	大腸菌	腸内細菌科菌群	0-157	サルモネラ属菌	黄色ブドウ球菌	カンピロバクター属菌
牛	184	800	800	260	260	260	240	240	240	240
豚	130	260	260	260	260	260	240	240	240	240
計	314	1060	1060	520	520	520	480	480	480	480

(4) グリア繊維性酸性タンパク (GFAP) 残留量調査件数

検査対象	検査頭数	検査検体数
牛枝肉	40	80

第 3 章 食鳥検査業務

1. 許可施設数

H30.4.1現在

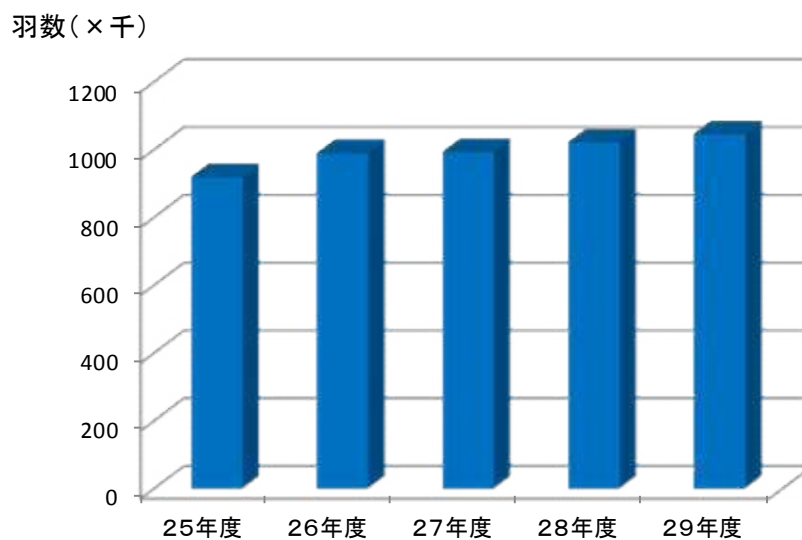
- (1) 大規模食鳥処理場 1施設
- (2) 認定小規模食鳥処理場 9施設（うち4施設休止中）

2. 検査羽数

(1) 年度別検査羽数推移

年度	ブロイラー	成鶏	あひる/七面鳥	検査羽数
25年度	0	921,177	0	921,177
26年度	0	991,665	0	991,665
27年度	0	995,176	0	995,176
28年度	0	1,023,431	0	1,023,431
29年度	0	1,048,393	0	1,048,393

年度別検査羽数(成鶏)



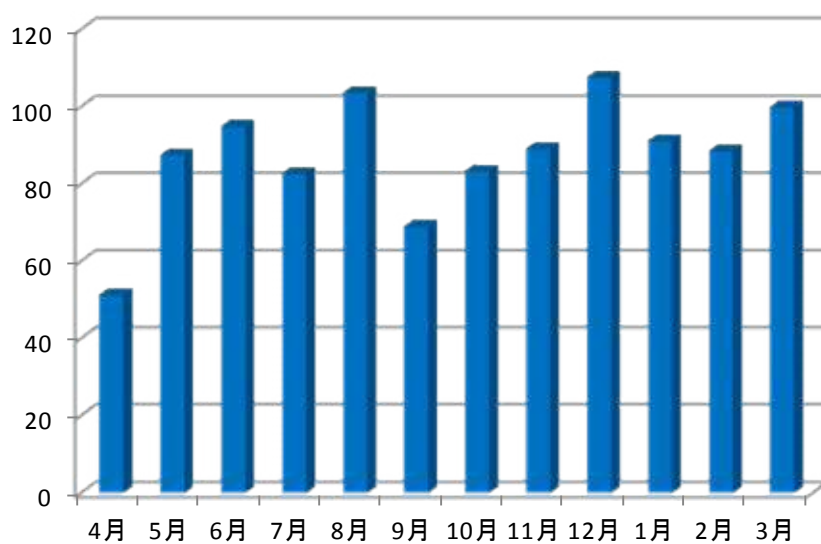
(2) 月別食鳥検査羽数

平成29年度

月	ブロイラー	成鶏	あひる/七面鳥	計
4月	0	51,241	0	51,241
5月	0	87,431	0	87,431
6月	0	94,880	0	94,880
7月	0	82,656	0	82,656
8月	0	103,635	0	103,635
9月	0	68,942	0	68,942
10月	0	83,314	0	83,314
11月	0	89,101	0	89,101
12月	0	107,616	0	107,616
1月	0	91,142	0	91,142
2月	0	88,558	0	88,558
3月	0	99,877	0	99,877
	0	1,048,393	0	1,048,393

月別食鳥検査羽数

羽数 (×千)



3. 検査廃棄処分したものの内訳

(1) 食鳥検査羽数及び食鳥のとさつ、内臓の摘出禁止または廃棄したものの原因

平成29年度

検査羽数		ブロイラー			成 鶏			あひる／七面鳥		
		0			1,048,393			0		
		禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄	禁止	全部 廃棄	一部 廃棄
処分実羽数					24,948	2,493	5,526			
疾	病	鶏痘			0	0	0			
		伝染性気管支炎			0	0	0			
疾	病	伝染性喉頭気管炎			0	0	0			
		ニューカッスル病			0	0				
疾	病	鶏白血病			0	0				
		封入体肝炎			0	0				
疾	病	マレック病			0	0				
		その他			0	0				
疾	病	大腸菌症			0	0				
		伝染性コリーザ			0	0	0			
疾	病	サルモネラ症			0	0				
		ブドウ球菌症			0	0				
疾	病	その他			0	0				
		毒血症			0	0				
疾	病	膿毒症			0	0				
		敗血症			0	0				
疾	病	真菌症			0	0				
		原虫病			0	0	0			
疾	病	寄生虫病			0	0	0			
		変性			0	0	0			
疾	病	尿酸塩沈着症			0	0	0			
		水腫			0	0	0			
疾	病	腹水症			8,753	601				
		出血			0	0	2,759			
疾	病	炎症			749	378	174			
		萎縮			0	0	0			
疾	病	腫瘍			824	234	0			
		臓器の異常な形等			0	0	0			
疾	病	異常体温			0	0				
		黄疸			1,459	116				
疾	病	外傷			272	11	2,593			
		中毒諸症			0	0				
疾	病	削瘦及び発育不良			11,005	1,067				
		放血不良			1,862	86				
疾	病	湯瀆過度			24	0				
		その他			0	0	0			
計		0	0	0	24,948	2,493	5,526	0	0	0

(2) 月別疾病羽数・処分羽数

平成29年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処理羽数	51,241	87,431	94,880	82,656	103,635	68,942	83,314	89,101	107,616	91,142	88,558	99,877	1,048,393
死鳥	672	131	177	259	447	169	95	122	304	480	759	532	4,147
禁止	1,050	1,549	2,832	1,049	2,469	1,578	1,526	4,506	2,476	2,410	1,424	2,079	24,948
全部廃棄	0	0	0	464	38	0	258	681	382	19	219	432	2,493
一部廃棄	487	417	312	504	378	640	379	427	675	347	484	476	5,526

禁止の内訳

著しい削瘦	332	538	1,155	331	743	611	740	2,825	1,223	968	619	920	11,005
腹水症	414	637	853	417	1,354	517	401	946	795	1,006	553	860	8,753
腹膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
炎症	34	57	73	10	25	52	28	25	67	71	72	26	540
外傷	9	6	12	22	16	48	17	31	26	34	25	26	272
皮膚病	15	24	60	17	20	4	8	6	10	13	22	10	209
放血不良	83	106	172	71	169	257	263	150	256	137	59	139	1,862
黄疸	69	79	433	141	80	28	33	440	15	94	16	31	1,459
腫瘍	93	99	65	39	61	60	35	81	82	87	58	64	824
その他	1	3	9	1	1	1	1	2	2	0	0	3	24

全部廃棄の内訳

著しい削瘦	0	0	0	185	9	0	94	304	196	9	110	160	1,067
腹水症	0	0	0	113	16	0	68	114	98	4	15	173	601
腹膜炎	0	0	0	72	6	0	49	61	32	0	33	61	314
大腸菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブドウ球菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黄疸	0	0	0	15	0	0	1	98	2	0	0	0	116
皮膚病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
マレック病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外傷	0	0	0	1	0	0	5	1	1	0	2	1	11
放血不良	0	0	0	3	0	0	17	41	12	2	5	6	86
炎症	0	0	0	0	0	0	0	18	5	1	32	4	60
白血病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DFD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
敗血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腫瘍	0	0	0	75	7	0	24	44	36	3	22	23	234
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

一部廃棄の内訳

変性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出血	227	146	218	279	272	284	200	256	287	130	257	203	2,759
炎症	14	19	30	4	16	9	5	10	11	5	33	18	174
腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外傷	246	252	64	221	90	347	174	161	377	212	194	255	2,593
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 精密検査実施状況

(1) 微生物汚染調査

検査項目	と体（肉類等）	手指、作業器具等	車両、輸送容器
一般生菌数	112	34	15
大腸菌群数	112	34	15
黄色ブドウ球菌	112	34	15
カンピロバクター属菌	112	34	15
サルモネラ属菌	112	34	15

(2) 残留抗菌性物質検査件数

検体	検査検体数	陽性検体数
腎臓	43	0

(3) 抗菌性物質等の残留物質モニタリング検査件数

検査項目	検査検体数	検査結果
抗菌性物質	46	全て基準値以下
内部寄生虫用剤	7	

第4章 その他の事業

1 衛生講習会等の実施状況

(1) 衛生管理と食の安全への意識向上啓発

- ・ 場内衛生担当者会議（参加団体 9 団体） 4 回
- ・ 「食肉衛生検査所通信」の発行 4 回

(2) HACCPへの取り組み

場内関係者によるHACCPチーム会議へ7回出席し、と畜から解体までの作業工程を確認し、危害分析及びCCPの設定について検討するとともに、関係者へ助言指導を行った。

2 危機管理演習等の実施状況

(1) 前年度に食鳥処理業者及び岐阜県中央家畜保健衛生所と連携して実施した防疫実地演習における課題や、近年の高病原性鳥インフルエンザ発生状況を踏まえ、岐阜県中央家畜保健衛生所等関係部局と協議し、「食肉衛生検査所高病原性鳥インフルエンザ発生時マニュアル」の改正を実施した。

(2) と畜関係者等に対し、豚処理ラインで炭疽を発見した場合の危機管理体制を強化するため、危険性や消毒方法等についての講習会を行うとともに、緊急時の必要な対応について再確認した。

第 6 章 付 表

1 岐阜市食肉地方卸売市場概要

(1) 概 要

ア 位 置	岐阜市境川5丁目148番地		
イ 敷 地 面 積	21,879.93 m ²		
ウ 建 物 面 積	7,814.73 m ²		
エ 能 力	と畜処理能力(1日)	大動物 75頭	小動物 600頭
	汚水処理能力(日量)	1,500m ³	
	冷蔵能力(小動物に換算)	1,050頭	
	汚泥脱水能力	4,000kg	
	収容能力	大動物 115頭	小動物 560頭
オ 建 築 年 月 日	昭和42年11月 岐阜市食肉センターとして竣工		
カ 建 築 物			

名 称	面 積	備 考
1. 本 館 棟	4,105.78 m ²	大動物と室 小動物と室 冷蔵庫 懸肉室兼せり場
2. 事 務 棟	381.60 m ²	大動物解体室 小動物解体室
3. 控 室 棟	132.46 m ²	内臓処理室 枝肉処理場
4. 作 業 員 控 室	64.80 m ²	大動物係留所 小動物収容所
5. 調 理 師 控 室	64.80 m ²	市管理事務所 関係事務所
6. 現 業 員 控 室	39.58 m ²	管理人住宅 買受人控室
7. 倉 庫	48.60 m ²	会議室
8. 病 畜 と 室	50.00 m ²	
9. 焼 却 炉 上 屋	98.99 m ²	
10. 洗 車 場	64.00 m ²	
11. 汚 水 浄 化 槽	1,942.40 m ²	
12. ブ ロ ア ー 室	49.17 m ²	
13. 汚 泥 処 理 場	173.00 m ²	
14. ポ ン プ 室	9.00 m ²	
15. 廃 棄 物 処 理 棟	59.42 m ²	
16. お が く ず 置 場	30.00 m ²	
17. 受 付 棟	4.53 m ²	
18. 冷 蔵 庫 棟	496.60 m ²	

キ 機 構

- 岐 阜 市 施設の維持管理及び業務の指導監督
食肉検査(岐阜市保健所食肉衛生検査所)
- 卸 売 業 者 株式会社 岐阜県畜産公社(荷受機関)
授權資本金 5,200万円 払込済資本金 4,950万円
県 700万円 市 700万円 全農 1,350万円 県信連 400万円
県食肉連 1,700万円 県家畜商組合 100万円
岐阜県卸売市場条例に基づき、市場を通じ食肉の委託販売を行う機関で
あり、食肉の販売代金を基準とする手数料を収受し業務を運営する者
- 買 受 人 市長の承認を受け、本市場でのせり売りに参加し食肉の買受けをする者
- 付 属 営 業 人 市長の承認を受け、本市場での市場業務に附帯した業務を行う者
- 日 本 食 肉 格 付 協 会 牛、豚の枝肉の規格格付けを行う者